

2018年09月19日発行

「その場所から見たら」 Nagoya City United FC 監督 森靖広

disfrutamos del futbol

碧フットボール通信

La bombonera 碧南市サッカー応援マガジン (無料)



La bombonera (ラ ボンボネラ) 毎奇数月19日発行

碧フットボール通信 検索



キミが夢を叶える為にやるべき事は... キミ自身がサッカーが巧くなる事であって、 チームが大会に出場する為の駒になる事ではない!!

碧フットボールクラブ 中学1・2・3年生 選手募集!! 碧フットボールスクール 小学生・中学生 スクール生募集!!



- スクールバスを運行する事により、保護者さまの時間・経済的負担の軽減を考えて活動しています。*ルートはお問い合わせ下さい。
- 活動時の食事を自炊する事により、選手の食育をサポートし、食を通して人間的な成長を促します。
- トレーニング前に勉強会を実施し選手達がサッカーに集中できる環境を提供します。
- スポーツトレーナーと契約し選手のケガのケアフィジカルトレーニングに力を入れています



少人数制で活動する育成型サッカークラブです。選手の「成長」と「技術」を見て下さい。提供するの碧フットボールクラブの活動を通して。他のクラブや、部活動では経験することの出来ない「特別な時間」です。



「碧フットボールクラブの facebook」で活動の様子がご覧頂けます。



碧フットボールクラブ代表 杉浦光 (すぎうらこう) ●主な取得資格 日本サッカー協会 公認 B級コーチ ライセンス 日本サッカー協会 公認 フットサルコーチ ライセンス 日本コーディネーション協会 公認 ブロンズ ライセンス アルゼンチン指導研修修験あり

*選手育成を理念に活動している為、学年・カテゴリ毎に定員を設けています。 碧フットボールクラブ 検索 小問合せ 0566-41-7531(杉浦)



『その場所から見えるもの』

『日本サッカーの向かう方向性と指導者が考える目標設定について』

◇Jリーグ効果

2020年という響きを皆さんはどんな風に感じますか？日本に「Jリーグ」が誕生して25年、日本のサッカーは世界が驚くような速さで成長を遂げています。



私が子供の頃はアジアですら勝つことが出来なかった日本代表は今やワールドカップ本大会の常連国、Jリーグクラブもクラブワールドカップで上位入賞を果たし、日本人選手が当たり前のように海外トップリーグのクラブに名を連ねていることはJリーグ開幕がもたらした大きな変化だと考えます。

◇「あつたらいいな」の夢を日常に。皆さんはビジョンという言葉を使いませんか？ビジョンとは「思い／夢／情熱／オレたちはこれがしたくて、これを達成するんだ！」実現可能性が最大化することを示していると私は思います。

日本サッカー界もビジョンが明確になったから成果が出てきた、指導者もビジョンを通じてやるべきことが分かる。達成したかどうか分かる。協会と指導者が進む方向が一致する。これこそがビジョン達成のプロセスです。



ではビジョン達成に向けて何を表現すればよいか？ビジョンと戦略を実現するのに最も効果的な方法として行動計画をつくることである。それはタイムマシンとでも言えよう。私は「あつたらいいな」を常にタイムマシンに乗せてやりたいことの逆算で物事を考える。それは3年後、5年後、10年後、いや100年後だっていい。何をい

つまでに行動するかが大切である。小学校の頃描いた大人になった時の夢、職業を思い出して下さい。ただ好きなことを漠然と言葉に発していたのではないのでしょうか？決して悪くない発想だと思います。しかし大人になるにつれ守りに入り、なりたいたい職業のハードルが高く困難だと分かってしまうと諦めてしまう。「ハードルは高ければくぐりやすい」自分はこの言葉が大好きである。夢は目標と同じで漠然と考えていては達成出来ない。

個人的な話にはなるがN年後の逆算で愛知県で2番目のJリーグチームを作りたくNPO法人を立ち上げた。これは40歳を過ぎてから考え出した答えである。いちサラリーマンで定年を迎えるのもいい、今しか出来ないことを今実行する。「チャレンジ無くして我が人生なし」と私は考え答えを出した。我々のNPO法人の中には様々なスポーツクラブが存在し、スポーツを通じて「コミュニティ」を形成する、地域を元気にする、活性化させる、ビジョンを明確に



しながらタイムマシンでN年後を見てきたから実行出来ると信じ活動している。今やりたいこと(WILL)と今出来る事(CAN)と求められていること(NEED)…。この三つの間に共通するポケットに自分の夢を当てはめる。

夢を日常にするために三位一体が必要不可欠だと思う。

◇日本サッカーを熱く厚く強くするためには

最後に、日本サッカーの夢「JFA 2005年宣言」DREAMがあるから強くなる。ご存知だろうか？JFA理念、ビジョンはここでは割愛させていただきます。では、2050年のJFA約束を皆さんは知っているだろうか？2050年までに2つの目標を達成する。

①サッカーを受容する仲間100万人に。②ワールドカップを日本で開催し日本代表チームがその大会で優勝国となる。

皆さんはどう感じますか？2050年…。本文最初に「2020年の響き」として聞いかけました。優勝というビジョン達成に向けて逆算という時計が動いているのは確かです。世界を見据え、世界をスタンダードとした強化策の推進をサッカー界全体で盛り上

げるしかないと思っています。2050年…私は77歳という高齢者になっているが、日本代表がトロフィーを掲げ歓喜を日本中の人と分かち合う事実を見届けたいと思っています。優勝への道筋がどうなっていくのか、楽しみでしたか…。

碧フットボールクラブ
中学1・2・3年生 選手募集!!
 碧フットボールスクール
小学生・中学生 スクール生募集!!



スクールバスを運行しています。
 ※ルートはご相談下さい。

お問合せ 0566-41-7531(杉浦)
 メール labombonera@hotmail.co.jp

碧フットボールクラブ

- プロフィール
- 森 靖広 1973.2.9
- 特定非営利法人活動 NAGOYA CITY CULTURE & SPORTS CLUB
- 選手歴
- 豊田自動織機サッカー部
- 1992年、1994年 愛知県成年国体選抜
- 指導者歴
- Nagoya City United FC監督(1種社会人)
- 2015年～18年 愛知県成年国体男子チームコーチ
- 愛知県サッカー協会1種技術委員会 委員
- ライセンス
- JFA公認B級コーチ(日本体育協会公認)
- JFA公認キッズリーダー
- 47FAMATCHコミッションナー
- JFAスポーツマネージャーGRADUATE